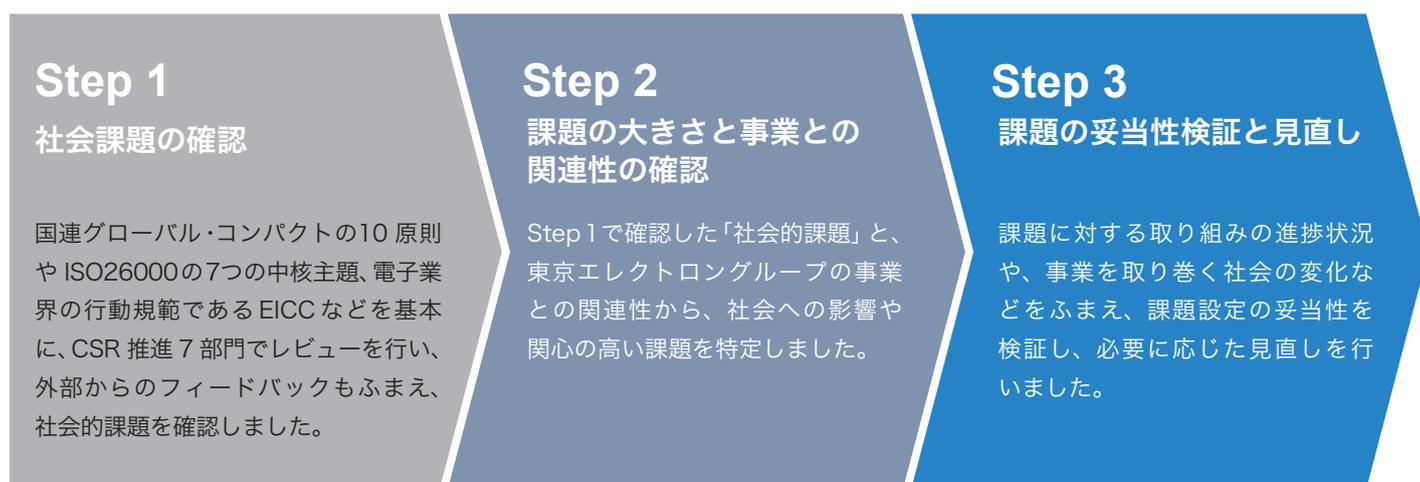


編集方針と重点報告課題（マテリアリティ）について

本報告書は、レポートの国際的なガイドラインである GRI*の第 3.1 版に準拠したものであるとともに、今回明らかにした東京エレクトロングループの重点報告課題をふまえ、活動状況を報告することを編集方針としています。

このたび、当社グループは、グローバル企業として、国連グローバル・コンパクトや GRI 等の国際的 CSR イニシアティブや法規制に沿い、社会的課題を自社の CSR 経営・経営資源に照らし合わせて、重点報告課題（マテリアリティ）を明らかにしました。



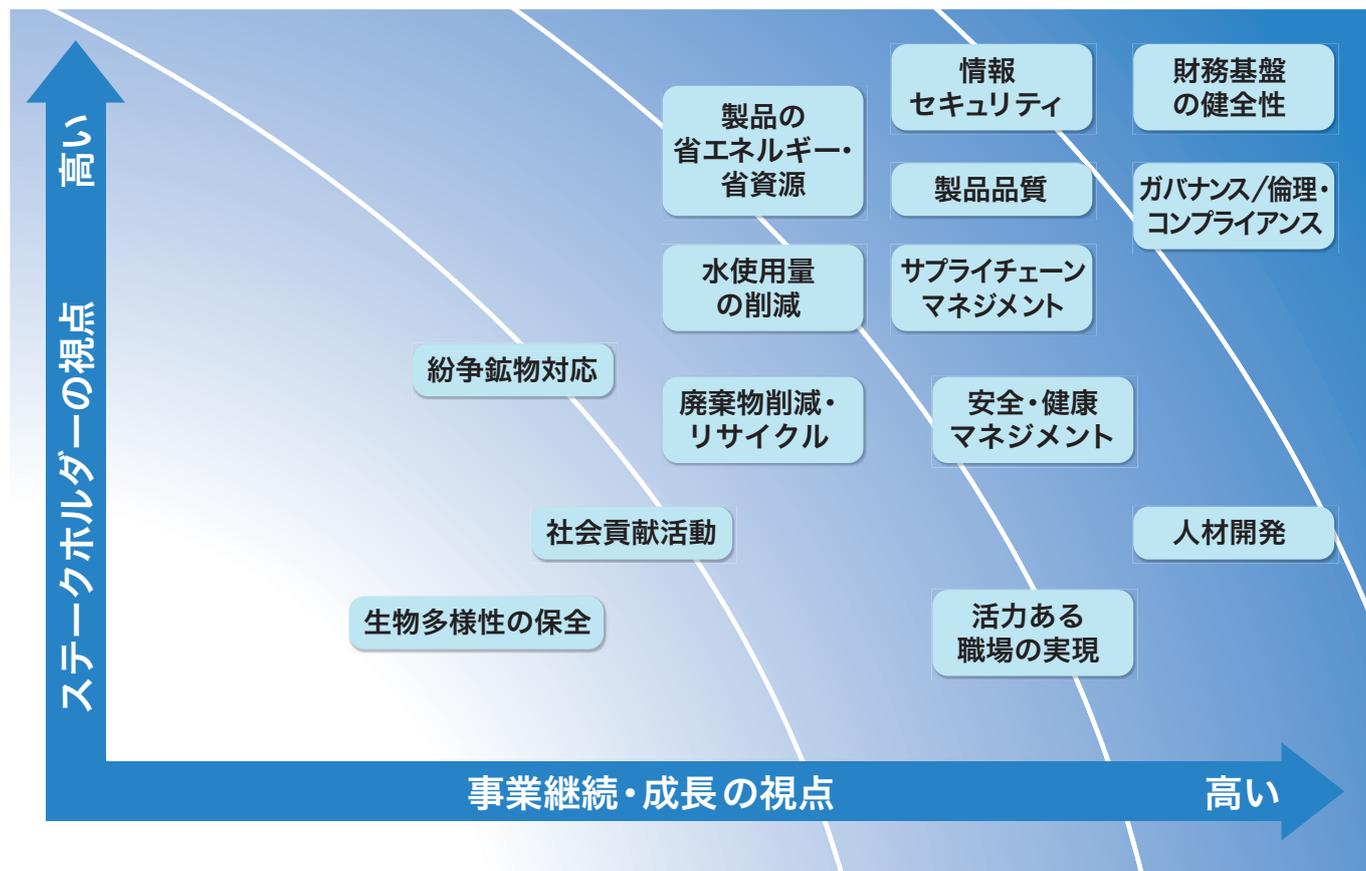
重点報告課題一覧

| 課題 | 概要 | 主なステークホルダー | 参照箇所 |
|-------------------|---|------------|------------|
| 財務基盤の健全性 | ・強固な財務基盤の構築 | 株主・投資家の皆さま | アニュアルレポート |
| 情報セキュリティ | ・情報漏えいを未然に防ぐ体制の構築 ・情報資産の安全かつ有効な活用 | お客さま | P10 |
| ガバナンス/倫理・コンプライアンス | ・企業倫理・コンプライアンスの実績 | 株主・投資家の皆さま | P8、P10-11 |
| 活力ある職場の実現 | ・多様な人材が生活との調和を図りながら働くことができる職場の実現 | 社員 | P12-13 |
| 人材開発 | ・社員の能力開発の支援 ・能力開発の仕組みの構築 | 社員 | P13 |
| 安全・健康マネジメント | ・作業、設計、教育等安全活動の実施 ・快適な職場環境の実現 | 社員 | P12、P14-15 |
| 製品品質 | ・お客さまの信頼を得られる高い品質の実現 ・効率的かつ安定的な品質の実現 | お客さま | P16 |

*重点報告課題の詳細につきましては、本報告書 P28-29 の CSR 目標をご確認ください。

用語解説 | * GRI: Global Reporting Initiatives の略。報告書の質ならびに信頼性・比較可能性の向上を目的とする国際的ガイドライン。

重点報告課題マトリックス



| 課題 | 概要 | 主なステークホルダー | 参照箇所 |
|----------------|--|---------------|--------|
| サプライチェーンマネジメント | <ul style="list-style-type: none"> ・サプライチェーン全体の最適化実施 | 取引先さま | P17 |
| 紛争鉱物対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・紛争鉱物問題に関する体制の整備 | お客さま 取引先さま | P17 |
| 製品の省エネルギー・省資源 | <ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮した製品設計の推進 ・お客さまへの環境価値提供 | お客さま | P20-22 |
| 水使用量の削減 | <ul style="list-style-type: none"> ・資源の有効利用 | 地域社会 行政 | P22 |
| 廃棄物削減・リサイクル | <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物による環境汚染の防止 ・有害化学物質の適正管理と処理 | 地域社会 行政 | P22-23 |
| 生物多様性の保全 | <ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性の保全に向けた取り組みの推進、体制の整備 | 地域社会 | P19 |
| 社会貢献活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・未来を担う世代の育成に向けた取り組み ・地域ニーズに応じた市民活動や地域活性化の支援 | 地域社会 行政 | P24-26 |